

面接のご案内(米国大阪総領事館)

(1) 面接日時

- 面接予約確認書をご確認下さい。(E ビザ新規申請の場合は、Notice of Provisional Approval、もしくは Notice of Pending Visa Application をご覧下さい。)
- 面接時間の 15 分前をめぐり、時間に余裕をもってお出かけ下さい。面接時間より 30 分以上遅れた場合は面接を受けられないこともありますのでご注意ください。

(2) 面接場所

- 米国大阪総領事館(4 ページ目の地図をご覧ください。)

(3) 帯同者

- ご家族同時申請の場合は、ご家族もご帯同下さい。ただし、申請時のご年齢が 13 歳以下、80 歳以上の方の面接は必要ありません。
- 面接予約後に作成される面接予約確認書には「入館できるのはビザ申請者本人に限られます。16 歳以下の子どもに付き添う保護者を除き、予約のない家族や友人の同伴はいかなる状況でも認められません。」と明記されております。弊社のお客様でお預けになることのできない小さなお子様をご一緒に入館できなかったケースはありませんが、領事館の職員の判断となります。ご注意ください。

(4) 必要書類

- E ビザ新規申請の場合(現地法人が今回初めて E ビザを保有する駐在員を受け入れる場合)
 - Notice of Provisional Approval、もしくは Notice of Pending Visa Application で指定された書類をお持ちいただきます。通常はパスポート、Notice of Provisional Approval、もしくは Notice of Pending Visa Application、面接予約確認書になります。それ以外の書類が指定される場合もあります。
- E ビザ新規申請以外の場合
 - お送りした書類一式(パスポートを含む)をお持ち下さい。

(5) 面接当日にお支払が必要なケース

- ブランケット L ビザの場合
 - US\$500 の詐欺防止費用(Fraud Prevention and Detection Fee)として、領事館にて申請者ご本人によるお支払が必要となります。クレジットカード(MasterCard、Visa、American Express、Diners Club、Discover が使用可能。ドル請求)(※注1)、現金(ドル・円)のいずれかでお支払いいただきます。ご精算方法につきましては、人事部など担当部署にお問い合わせ下さい。**※ご家族のみ後日申請される場合は、不要です。**
 - 申請書類の中にある I-129S の 1 ページ目右下、「Petitioner's Employees in the United States」の 2 つの設問がいずれも Yes の場合、US\$4,500 の連結歳出法費用(Consolidated Appropriations Act Fee)の支払いが必要となります。上記の詐欺防止費用\$500 と併せてお支払い下さい。

- 日本以外の国籍の方の場合
 - 国籍によって、別途発行料金がかかります。発行料金は、現金(ドル・円)クレジットカード(※注1)のいずれかの方法でお支払いいただきます。発行料金につきましては弊社にお問い合わせ下さい。詳細は面接時に説明があります。
 - ※キャッシュレジスターの不具合により、クレジットカードでお支払頂けない場合もございます。現金のご用意をお勧めいたします。

(6) 服装・荷物

- 米国の領事との面接です。印象も大切ですので、男性はなるべくネクタイ・上着着用(夏季はクールビズ)、女性もそれに準ずる服装でお願いいたします。ご家族の方はラフとまらない程度のカジュアルで結構です。
- 領事館入館時に、空港同様の荷物検査がございます。(飲み物や女性の香水などの液体類も持ち込み禁止対象となっています。)
- ※2014年6月2日(月)以降、面接時に荷物の持ち込み制限が厳しくなりました。ご注意ください。詳しくは、別紙「館内持ち込み制限についてのお知らせ」をご確認下さい。
- 警備強化等の理由により、大使館最寄駅のコインロッカーが閉鎖される場合があります。なお、大きなカバンやノートパソコンなどの電子機器は大使館への持ち込みが出来ませんのでご注意ください。

(7) 面接における注意

面接方法は変更される場合がありますので、領事館員の指示や館内のアナウンスにはご注意ください。

- 1階からご入館下さい。ガードマンによる来館目的の質問に対しては、「ビザ申請の面接のため」とお答え下さい。
- 1階左手奥にカウンターブースがありますので、そこで身分証明書(パスポートや免許証など顔写真が付いた公的な書類)を提示し、入館証の交付をお受け下さい。入館証はステッカー式となっておりますので、洋服の胸のあたりの目立つところにお貼り下さい。これを貼るにより館内での単独行動が可能になります。
- 1階右手のホールのエレベータをご利用いただき、3階にお上がり下さい。
- 窓口で申請書類(クリアファイル)をご提出いただき、呼び出しがあるまでお待ち下さい。
- 呼び出しがございましたら、再度クリアファイルを返却され2階に行くように指示があります。(ブランケットLビザの場合は、Anti Fraud Feeの支払いの指示が出ます。支払い方法につきましては、職員から説明がございます。)
- 2階でお待ちになりますと係官が名前を呼びます。その後領事面接がスタートします。
- 面接は英語ですが、必要に応じて通訳を依頼することも可能です。
- 質問内容は、勤務先名や役職名、滞在予定期間、所在地、部下数、年収、現在の会社の勤務経験年数などで、時間にして30秒程度です。スケジュールがタイトな場合は、なるべく早く受領ができるよう直接領事に状況をご説明下さい。(具体的な質問内容については、ビザ申請支援システムのインストラクションをご覧ください。)
- 面接の際に、指紋データの採取が行われます。領事の指示に従って下さい。
- 終了しましたら1階にお戻りになり、ステッカーを忘れずにご返却してお帰り下さい。

(8) ビザの受領

- 面接の結果、無事にビザの発給が認められますと、通常1週間でビザシールの貼られたパスポートがご指定の住所に郵送されます。ただし、領事館の混雑状況などにより遅れることもございます。(パスポート以外の書類は、面接当日に返却される場合もあります)

(9) その他

- アメリカのビザ申請では必ず発給拒否の可能性があります。ビザの発給が拒否された場合 ESTA の認証が得られず、ビザなしでの渡米ができなくなる可能性があります。リスクを理解のうえ、面接をお受けください。
- 領事館内外で数時間お待ちいただくこともございます。服装などには十分ご注意ください。
- 領事館内の待合室には公衆電話がございます。なにかございましたら、お電話下さい。
- 必要書類をお忘れになった場合、面接を受けられないこともございますのでご注意ください。

緊急連絡先

株式会社グリーンフィールド・オーバーシーズ・アシスタンス

電話:[03-6230-4331](tel:03-6230-4331) (面接当日のみ)

e-mail:greenfield@green-f.biz

営業時間: 9:30~17:30(休業日:土・日・祝日)

※メールでのお問合せは面接当日に限らず承ります。



〒530-8543 大阪市北区西天満2-11-5
駐大阪・神戸米国総領事館
関西アメリカン・センター

最寄り駅は、地下鉄御堂筋線および京阪の淀屋橋駅です。1番出口から地上に出て北へ向かい、御堂筋に沿って歩いて下さい。大阪市役所の前を通り過ぎ、御堂筋と新御堂筋の合流する地点の右手にアメリカ総領事館があります。淀屋橋駅からアメリカ総領事館までは、徒歩約5分です。ビル前の星条旗が目印です。JR大阪駅、阪神および阪急梅田駅からお越しの方は、徒歩約15分です。詳細は、上の地図をご覧ください。



館内持込み制限についてのお知らせ

東京の米国大使館では現在、入館に際して徹底した手荷物のスクリーニング検査を行っています。全てのビザ申請者はセキュリティチェックを通過する必要がありますが、大きなカバン、ブリーフケース、リュックサック等のX線検査には大変時間がかかります。館内への電子機器の持込みは許可されません。複数の携帯電話、iPad、PC等のセキュリティチェックにも大変時間がかかります。外で長時間お待たせしないため、また大使館でのあなたの待ち時間を短縮するため、ビザ面接の間それらの電子機器をお預かりすることはできません。もし、下記品目のいずれかをお持ちになった場合は、どこかに保管し、再度来館するよう指示されます。ご不便をおかけして申し訳ございませんが、もしうっかりそれらをビザ面接に持って来てしまった場合には自費で預ける場所を探していただかなければなりません。しかしながら、セキュリティチェック全体の迅速化と効率化は、ひいてはあなたの米国大使館でのビザ面接時間を短縮することになり、意義のあることと信じています。ビザ面接日には「携帯電話1台のみ」のセキュリティチェックにご協力をお願い致します。

● 大使館への持込み可能品目：

- 携帯電話1台（セキュリティゲートで預ける必要あり）
- 手持ち可能なバッグ1点（25cm×25cm以下）
- ビザ申請関連書類が入った透明なクリアフォルダー
- 傘、ただし荷物検査前にセキュリティゲートの外の傘たてに置くこと

● 持込み不可品目：

- ノートパソコン、iPad、USBメモリ、電子手帳、スマートウォッチ、ポケベル、カメラ、オーディオ/ビデオカセット、コンパクトディスク、MP3、フロッピーディスク、ポータブル音楽プレーヤーなどの電子機器
- 旅行かばん、トランク、スーツケース
- その他バッグ全般（リュックサック、ブリーフケース、皮製・布製バッグ等）
- 大型ショルダーバッグ
- 食品全般
- 葉巻、煙草、ライター、マッチ
- はさみやナイフ、爪やすりなどの先の尖った物
- 全ての武器、凶器、火薬、爆発物

なお、このリストに限らず、これら以外にも警備員の指示により持込みが禁止される物があります。また、保安上の観点から、大使館内にインフォメーション窓口はありません。入館は予約をお持ちのビザ申請者に限られます。ご了承ください。

ご理解とご協力をお願い致します。

米国大使館領事部